

北栄町総合防災訓練

町長の手嶋です。

本日は、2年ぶりに総合防災訓練を開催しましたところ、ご参加いただき感謝申し上げます。全国では、災害に対する備えを充実強化し、災害の未然防止と被害の軽減となるよう、9月1日を「防災の日」と定め、8月30日から9月5日までは「防災週間」としております。

さて、2016年10月に発生した鳥取県中部地震から6年になります。突然の大地震でありましたが、本日のように防災訓練を実施していたこともあり、避難や復興への対応等もスムーズにできたのではないかと考えております。私自身、当時は総務課長として指揮をとっておりましたが、訓練の大切さを痛感したところであります。その後も、毎年のように災害級の大雨等にも対応できるような訓練を継続しているところであります。

以前は、「災害は忘れたころにやってくる」と言っていましたが、最近は「災害は忘れる前にやってくる」というほど、頻繁にしかも甚大になっております。現在も、台風11号が大変、気になっているところであります。しかしながら、大雨や台風などは今の時代、予測ができます。したがって、大きな被害が出る前に備えることができますので、日頃より、防災を意識した生活を行っていただきたいと思えます。

自治会での防災訓練もコロナ禍であっても、今回のようにしっかりした対策をとって、訓練を行っていただけたらと思えます。

また町では、「防災マップ」を作成し、各家庭に配布しております。どこに避難所があるのか、もしものときはどうしたらよいか、ご自身や家族で確認していただきたいと思えます。

また先日は、災害ボランティアセンターの設置及び運営について、町社会福祉協議会さんと協定を結びました。被災され、ボランティアが必要な時あるいはボランティアとして活動される際にはご活用願いたいと思えます。

本日の訓練、もしもの時に役立っていることを祈念し、開会にあたってのご挨拶といたします。

令和4年9月4日
北栄町長 手嶋俊樹